

告示可致此旨相達候事

明治七年十一月十二日

太政大臣三條實美

開拓使

函館郵便役所之儀官有地第二種可  
組入旨内務省及指令候條此旨為  
心得相達候事

明治七年十二月十三日

太政大臣三條實美

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

開拓使

各處ノ内金銀船扱方小  
 聖組ハ申分有之向キモ  
 之般同組ヨリ右兩用禮  
 免之度与大花者一形  
 之ハ預ケ金考一審分ノ儀  
 同者  
 之於テ候宜一高ヲ没ケ  
 調造